

HAMON

波紋 は文化財情報誌！

歴史・文化・動植物など
身近な話題として

今、あなたのお手もとに！

Vol. 17 (2013-1)

板倉町教育委員会



未来に繋ぐ水場景観

—水場景観の保護は協働で—

水場景観の保護は協働で

田植え体験



田植え開始！

平

平成24年6月22日に板倉町立西小学校5年生の児童46人が「水場の風景を守る会」から指導を受け、田植え体験を行いました。当日は天候にも恵まれ、会員の高瀬泉さんから話を聞いた後いよいよ田植え開始。各自、苗を片手に慎重に川田の中に入りました。中腰での作業は大変でしたが、泥に足を取られながらも、確実に苗を植えていきました。みんな真剣な表情で3時間あまりの作業も無事終わりました。きれいに苗が揃った川田は美しく輝いていました。

稲刈り体験

田

植えを行ってから4ヶ月がたった10月25日、西小5年生の同じメンバーで稲刈りを行いました。夏の猛暑で稲の生育も心配していましたが、たわわに実った稲を収穫することができました。



稲が実った川田

子ども達の田植えを待つばかりの川田



脱穀体験

西

小学校の校庭で、刈り取った稲の脱穀作業を行いました。もちろん指導していただいたのは「水場の風景を守る会」のみなさんです。明治・大正時代の農具を校庭に並べ、手作業による脱穀体験をしました。特に「ガラコン」という農具では、足で板を踏んで円筒状の櫛を回し、籾を落とします。先人の知恵には感服です。



ガラコンを使っています

川田の整備

「水場の風景を守る会」による川田の整備が、11月中旬に行われました。翌年のお米の豊作を願い、川田に感謝の意を込め、みんな頑張りました。



川田の整備作業

稲を刈るのが楽しかったです。おいしいちゃんが、お米をつくっているのですが、手伝ったことがありません。だから、こんどからは、みにいたり手伝ったりしようと思います。
西小 5年 I. H

水場ポスト



ポスト製作作業

水 場の風景を守る会による「景観ポスト（水場ポスト）」の製作・設置作業が行われました。ポストは組み立てるタイプの物ですが、総数21個ともなると、チームワークがものをいいます。押さえる人、ネジを回す人、あうんの呼吸が要求されます。その後、手作りの説明板を取り付けて完成です。設置場所を確認し、完成したポストを景観ポイントに設置します。設置面がほとんどの場所で不安定な為、金具でしっかり止める工夫をしました。

ポストの中は・・・

扉を開けるとA4版の説明リーフレットが入っています。是非、手にとって見てください。これから、板倉町の「文化的景観」発信のシンボルになることを願っています。



ポスト設置作業



ポタリング



わたらせ自然館
レンタサイクルセンター集合！

秋 の1日(10月14日)に自転車で水場景観をめぐる「ポタリングinいたくら」が行われ、町内外から多くの参加者がありました。10月といえどもペダルを踏むとひと汗かく暑さの中、時折、爽やかな秋風も感じる日でした。



ポタリングとは・・・

自転車又はオートバイで、あちこち気楽にぶらつくこと。主に観光名所などを自転車で「散歩」的にサイクリングすること。



水場ウォーク



板 倉町が平成23年9月「重要文化的景観」に選定され1年2ヶ月となる11月6日、水場の景観を巡る「秋の健康ウォーク」が実施され、100名の方々が参加されました。コースは健康コース12kmと文化的景観コース10kmの2コースです。どちらも農産物直売所「季楽里」をスタート・ゴールとし、水場ポストのある要所では「水場の風景を守る会」による説明もありました。体力づくりと板倉町の魅力再発見という一挙両得の有意義な時間でした。



行人沼の説明を受ける参加者

伝承士養成講座

第1

1回伝承士養成講座のテーマは「漁法」。伝承士 坂田瞬一さんと針ヶ谷恒雄さんから漁法と漁具について話を聞きました。受講者はDVDを見ながら詳しく説明を受けると、漁具の使い方など熱心な質問をしていました。板倉町の生活文化を知る上で大きな収穫となりました。現在でも伝統的漁法が継承されており、数は減少しているものの、谷田川では漁労を営む人の姿を見ることができます。



第1回養成講座の様子



第2回養成講座の様子

第2回目のテーマは「農法と土地利用」

講師は

- ・伝承士 小林貞夫さん
「板倉町の土地改良事業」
- ・伝承士 小林新内さん
「川畑と造った先人の知恵」

の2テーマでした。先人たちが水場で土地改良に苦労した姿が数々と語られた講座となりました。

水塚整備

坂

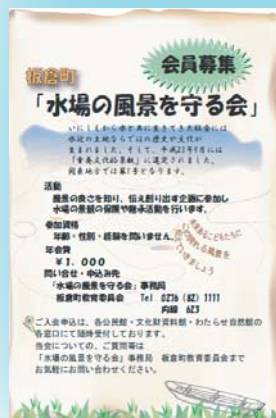
田家水塚の建物改修工事が終了しました。あとは水塚前の整備を済ませばいい。3月中旬にはリュウノヒゲ（ジャノヒゲ）を植栽しました。小保呂の交差点を南に入ったところですので、水塚を間近でご覧になれます。



坂田家水塚

会員募集のお知らせ

このポスターが目印!



「水場の風景を守る会」では
会員を募集しております。

- 年齢・性別問いません。
- 活動としては板倉の風景の良さを知り
水場景観の保護や継承活動を行います。
- 年会費として¥1,000
- 問い合わせ・申込みは

「水場の風景を守る会」事務局
板倉町教育委員会

TEL 0276(82)1111 内線 622



平成24年度伝承士認定者

NO.121 針ヶ谷 照夫 さん

NO.122 田口 晴義 さん

以上2名の方を
「水場の語り部」と認定します。

ひとこと

平成24年度を振り返ると、4月には桜が咲き、6月の青葉の頃に川田での田植えを行い、10月には黄金に実った稲の収穫・脱穀と、米作りに子ども達と大いに関わった一年でもありました。また、水場ポストの製作・設置では多くの方々にご尽力を賜り、誠にありがとうございました。町内の景観ポイントにある緑屋根のポストの扉を是非、開けてみてください。何気なく歩いていた土手にも、谷田川の流れにも歴史があることが分かります。

今後も『波紋』を通して情報発信をしていきますので、身近な話題としてごひいき賜りますよう、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

(杉)